

### Q3 町内バス運行の 将来について

#### バス運行の考えについて

**問** バス運行について考える  
と、現在の状態では心配で  
ある。運営費用は増加傾向にあ  
り、将来のことを考えると改革  
せねばならない。白川町は今年  
から予約制バスを運行すること  
に決められたが、今後のバス運  
行について当町の考えを伺う。

**答** (永田地域振興課長)

コミュニティバス802の利  
用状況は、前回の交通協議会か  
らスクールバスと切り離し、1  
回200円の運賃、フリー乗降など  
運行の見直しをしたところ、変  
更前と比べると利用者は増加し  
ております。しかし、1日当た  
りの平均利用者は、40名前後で  
す。八百津町の地理的特性を考  
えながら、更に利用しやすくし  
ていく必要があると考えます。

そこで新年度におきまして、  
町民の意向を把握し、交通事業  
者やそれぞれの立場の意見、公  
共交通のあり方に詳しい専門家  
学識経験者との協議をし、町民  
にとつて利用しやすく、将来に  
わたり持続可能な公共交通体系  
を構築する「八百津町地域公共  
交通網形成計画」を作成する予  
定です。その中では、白川町の  
事例や近隣市町村、先進地の事  
例などを参考にしながら、八百

津町の公共交通ネットワークを  
考えていきたいと思います。



YAOバス

### Q1 ホストタウンに むけて

#### 加藤 良治 議員

#### 主な取り組み計画について

**問** 2020年東京オリンピ  
ック・パラリンピックが2  
年後となり、八百津町も参画す  
ることが決まった。基本構想と  
ともに工程等について、現況を  
伺う。また、町民を巻き込むた  
めの啓発活動など、平成30年度  
での主な取り組み計画について  
も伺いたい。

**答** (山内タウンプロモーション  
室長)

イスラエルのホストタウン登  
録について、現状をご説明させ  
ていただきます。  
まず、本町はイスラエルのホ

ストタウンに12月11日登録決定  
されました。全国で211件登録さ  
れております。

このホストタウンとは、20  
20年の東京オリンピック・パ  
ラリンピック競技大会開催に向  
けて、スポーツ立国、グローバル  
化の推進、地域の活性化、観  
光振興等に資する観点から、参  
加国・地域との人的・経済的・  
文化的な相互交流を図る目的の  
ものです。

本町の交流計画といたしまし  
て、2020年の大会開催まで  
は、イスラエルへの理解を深め  
るため、文化・食などを体験で  
きるイベントの開催、日本人オ  
リンピアン・パラリンピアンを招い  
て、講演会や競技体験などを計  
画しております。

2020年の大会中は、オリ  
ンピックに参加しているイスラ  
エルの一流のスポーツ選手と交  
流し、小中学生のスポーツ振興  
を図ることを計画しております。  
ちなみに、イスラエルの得意競  
技としては、カヌー、セー  
リング、柔道、水泳などです。

また、大会後には、杉原千  
恵氏の繋がりを生かしたイスラエ  
ル関係者との継続した交流を通  
して、国際社会の意識を推進す  
るとともに、平和の発信に繋げ  
るよう計画しております。

そして、町民の皆さまへの啓  
発活動など、2018年度の主  
な取り組みについては、具体的

な取り組みは、まだ計画してお  
りません。今後、在日イスラエ  
ル大使館と協議しながら、進め  
ていくこととなりますので、よ  
ろしくお願いいたします。

### Q2 野上交差点改良の 必要性について

#### 必要性を含めた考え方は

**問** 野上交差点は、やおつと  
ンネルの開通に伴い車両の  
流れが変わってきており、町内  
全域でも交通量の多い重要な交  
差点である。小学校の通学路で  
もあり、町内工業団地への通勤  
を始め、夜間の通行も増えてお  
り、以前より危険度が増してい  
ると感じる。新丸山ダムやリニ  
ア駅へのアクセス道等、将来に  
向けて、道路網の重要な箇所  
になっていくと予測される。今後  
この交差点について改良が必要  
であると考えますが、現況での町  
執行部の必要性を含めた考え方  
について伺いたい。

**答** (藤掛建設課長)

議員ご指摘のとおり、野  
上交差点は、八百津町内でも交  
通量の多い重要な交差点である  
と認識しております。

野上交差点では、平日の朝7  
時から8時頃は上飯田方面から  
交差点まで、交差点から稲葉橋  
方面は、南北方向で大変渋滞し  
ておりました。これは南北方向

の青信号の時間が短かったため、  
自然渋滞が発生していました。  
そこで、町から岐阜県警に対し、  
南北方向の青信号の時間を長く  
してもらおうよう要望しましたと  
ころ、昨年9月に信号の時間が  
調整されました。この結果、現  
在のところ渋滞が解消され、ス  
ムーズに車両が流れております。  
野上交差点においては、「やお  
つとンネル」が開通する前と  
後で、交通量の調査を行いました  
た。

トンネル開通前は、トンネル  
から上飯田方面、つまり南北方  
向の交通量は1日当たり約36  
00台であったのが、トンネル  
開通後は4300台と700台増加  
しております。一方、八百津か  
ら上牧野方面、つまり東西方向  
の交通量は、開通前が1日当た  
り約6700台であったのが、  
開通後は6000台と、700台減  
少しております。南北方向の交  
通量は700台増えて、東西方向の  
交通量は700台減っております。  
トンネルの開通に伴い交通の流れ  
が変わったため、交通の方向  
によって交通量の増加と減少が  
起こりました。トータルとして  
は、野上交差点を通る交通量は  
変わっておりません。

野上交差点は八百津町内では  
交通量の多い交差点ですが、一  
般的に見て特に交通量の多い交  
差点ではありません。また、頻  
繁に交通事故が起きるような危